

第6回社会教育委員会議 議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成16年3月19日（金）午後3時30分～午後5時05分
午後3時から約30分間、青少年館を視察

2 **開催場所** 浦安市集合事務所 3階 301会議室

3 出席者

（委員）

田中（實）委員長、梅澤副委員長、小澤委員、山本委員、中村委員、秋山委員、津矢田委員、下田委員

（事務局）

生涯学習課長、同補佐、青少年課長、中央公民館長、日の出公民館長、図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物館長、青少年センター長、青少年館長、市民スポーツ課施設管理係長、生涯学習課社会教育係長、同係

4 議 題

（1）前回会議内容の確認

（2）協議事項

1）平成15年度 社会教育関係団体の認定申請について（3件）

（3）報告事項

1）旧濱野医院の利用状況（12月～2月）について

2）浦安市日の出公民館運営委員会の設置について

3）青少年館の事業について

（4）その他

1）平成16年度 春季市民体育大会の日程について

2）花見ウォーク2004開催要項について

3）「春のお花の生け花と昔の浦安のお話」の開催について

4）平成15年度 船橋地方生涯学習振興大会の報告について

5）「風の舞～闇を拓く光の詩」の開催要項について

6）郷土博物館企画展「えほんの路地～そこはこどもの大宇宙」の開催要項について

7）青少年宿泊型研修施設の計画概要について

8）次回会議日程について

5 議事の概要

（1）前回会議内容の確認

第5回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

1) 平成 15 年度社会教育関係団体の認定申請について (3 件)

浦安ジョギングクラブ	承認
婦人の会 高洲支部	承認
浦安海豚倶楽部	承認

(3) 報告事項

1) 旧濱野医院の利用状況 (12 月 ~ 2 月) について

生涯学習課長より説明した。

2) 浦安市日の出公民館運営委員会の設置について

日の出公民館長より説明した。

3) 青少年館の事業について

青少年館長より説明するとともに、会議開催前に視察した青少年館に関する質問も受け付けた。

(4) その他

1) 平成 16 年度 春季市民体育大会の日程について

2) 花見ウォーク 2 0 0 4 開催要項について

1) 及び 2) について、市民スポーツ課施設管理係長より説明した。

3) 「春のお花の生け花と昔の浦安のお話」の開催について

あかね会 (社会教育委員有志) の中村委員より説明した。

4) 平成 15 年度 船橋地方生涯学習振興大会の報告について

同大会の事例発表に参加した A A ネット浦安の会員である津矢田委員より報告した。

5) 「風の舞 ~ 闇を拓く光の詩」の開催要項について

中央公民館長より説明した。

6) 郷土博物館企画展「えほんの路地 ~ そこはこどもの大宇宙」の開催要項について

郷土博物館長より説明した。

7) 青少年宿泊型研修施設の計画概要について

生涯学習課長より説明した。

8) 次回会議日程について

次回の会議は、平成 16 年 4 月 15 日 (木) 午後 3 時から中央公民館で開催予定。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の第 5 回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

平成 15 年度社会教育関係団体の認定申請について、新規に申請のあった 3 団体

の概要を生涯学習課長より説明した。

その際に表明された意見及び質問は次のとおりである。

<浦安ジョギングクラブ>

意見及び質問なし

<婦人の会 高洲支部>

(質問) 婦人の会の支部とは、どのような組織なのか。

(回答) 堀江・猫実・当代島・高洲地区の4地区による連合体で婦人の会連合会を組織している。それぞれの地区ごとに、同じ目的により支部活動を行っている。今後は中町・新町地区への活動の幅を広げていくものである。

(質問) 社会教育関係団体の実体的規定では、政治・宗教活動を行う団体は除くとされている。この団体の事業計画に示されている「北方領土返還県大会」の活動は、実体的規定から外れるのではないか。

(回答) 全国的な婦人の会連合会の千葉支部から要請があり、浦安からは婦人の会連合会長を含め7名が大会に参加した。政治的な意味合いも絡んではいるが、政治に加担していないものである。会長を中心として一個人を政治的に応援するような活動は全くしていない。この活動は、あくまでも任意参加であり、強制されたものではない。

<浦安海豚倶楽部>

(質問) スノーケリングとは具体的にどのようなものか。

(回答) スノーケルを装着して、潜水を行うものである。「水の中に潜るということで、全てのことを切り離し、自分自身に戻る瞬間を味わえる」というようなスポーツの一つとして表現している。

(質問) 会員の技術向上のみではなく、スポーツ振興や、市民に還元できるものが何かあれば良いと思う。

(回答) 親子スノーケル「フリッパークラブ」への指導に関わっている。

(意見) 社会教育関係団体は、地域に貢献できる団体を目指すべきである。親子スノーケルへの指導だけではなく、障害者の方へのボランティアも含めて、今後活動して欲しい。

(回答) 当初は、社会教育の振興のために団体支援ということから、社会教育関係団体として認定をしてきた。その後、社会教育を高めてきた方から地域貢献への要求も見られることから、社会教育関係団体へのアドバイス、また支援のあり方を考えていく時期にきている。

(3) 報告事項

1) 旧濱野医院の利用状況(12月～2月)について

生涯学習課長より、利用状況について報告を行った。

2) 浦安市日の出公民館運営委員会の設置について

別添資料に沿って、日の出公民館長より説明した。

その際に表明された質問及び意見については次のとおりである。

- (質問) 任意設置された委員で公民館を運営していくということが、運営委員会の活動であるのか。
- (回答) 条例により公民館運営審議会が設置されていることに加えて、狭い市域でありながら地域によりそれぞれ事情が異なることから、公民館ごとの運営委員会設置が望ましいという審議会からの答申があった。日の出公民館の対象区域には、マンション建設や、小さなお子さんを持つ方の転入が多いという特性がある。その中において利用者や地域の声を聞き、公民館運営や事業に反映させる意図で、試行的に日の出公民館において運営委員会設置となった。
- (質問) 他の公民館でも運営委員会は設置されているのか。
- (回答) 現在はない。公民館運営審議会では14年3月27日に「これまで委員は公民館における各種事業の企画実施につき、調査・審議するという役割を的確にこなしてきたが、多くの組織の通例として職務のマンネリ化などの弊害と無縁であるとは言い難い。今後の改善策の一つとして各公民館に公民館運営委員会を設置し、市民の学習の要望に応じた事業や館運営についてきめ細かな提案をしていく。」という内容の答申がなされた。
- 日の出公民館の対象区域は、他の公民館に比べて人口の張り付きが大きく、しかも若い世代の転入が多いという地域特性があることから、公民館運営審議会からの提案に沿った運営委員会を設置する運びとなった。
- (意見) 学校における学校評議員のように、第三者の目を入れることが必要である。市民が、自分たちの公民館であるとの意識を持つことができる。
- (意見) 日の出小学校で異年齢児交流事業を行い、子どもの居場所づくりに役立っているが、なかなか対応しきれない現状がある。公民館が子どもだけではなく、大人の居場所になれば良いと思う。住民が、公民館の運営や企画に携われることは素晴らしいことである。
- (意見) 住民の意識を反映して、より良く公民館を運営していく姿勢は素晴らしい。
- (質問) 委員構成の配分はどのように考えているのか。
- (回答) 学識経験者と公募委員は各1名ずつとし、対象区域で活動している地域団体や公民館の定期利用団体等に重点を置いていきたい。
- (質問) 公民館職員の位置付けはどのようなものか。
- (回答) 現在でも職員は、公民館事業の企画や管理・運営に携わっている。そのなかで運営委員からは意見をいただくだけではなく、具体的に事業の企画や館の運営にも携わっていただく。
- (意見) ぜひ他の公民館にも設置していただきたい。また経過報告も随時行って欲しい。
- (回答) 運営委員会の報告については、公民館運営審議会や社会教育委員会議において逐次報告していきたい。

(意見) 人選については、ぜひこの企画に思い入れがある方を選考していただきたい。

(質問) 年6回程度の会議開催を行うので、報償費を増額しても良いと思うがいかがか。

(回答) 当初の段階では無償で考えていたが、今回、交通費程度の支給額ということで年1万円程度とした。今後の経過を見ながら金額の検討をしていきたい。

(質問) 活動内容は公民館運営審議会と同様と考えられているが、重複する点または整合性についてはどのように考えるか。

(回答) 公民館運営審議会においては調査・審議あるいは意見具申、答申の作業があるが、この部分は運営委員会でも同様である。これらに加え、実行にあたり、公民館と一緒に活動していくことが公民館運営審議会と異なる点である。

(質問) 他の公民館区域でもそれぞれの問題を抱えていると思うので、将来的にはどのように発展していくのか。

(回答) 公民館運営審議会から全公民館に運営委員会を設置すべきという提案をいただいていることから、まず日の出公民館で試行的に設置し、今後は全館に設置していく考えである。

3) 青少年館の事業について

別添資料に沿って、青少年館長より説明した。

その際に表明された質問及び意見については次のとおりである。

(意見) あいさつ、声かけの運動を周知していることは大変良いことであるが、来館する子どもたちへの駐輪対策・指導をしていただきたい。

(質問) 青少年館の施設紹介は、どのようなPR方法をされているのか。

(回答) 市広報で施設紹介を数回掲載したほかに、ミニコミ紙への情報提供もしてきた。

(質問) 利用者の評価、満足度を知るために、調査を実施しているか。

(回答) 主催事業に対して、書面及び口頭でアンケートを実施している。大多数の方からは良い評価をいただいている。毎年参加している方からは、少し内容を工夫して欲しいとの意見があり、学習内容や資料作成に一工夫していきたい。また今年度は約200名の利用者に利用頻度、館の印象、主催事業への要望等についてアンケートを行った。

(4) その他

1) 平成16年度 春季市民体育大会の日程について

2) 花見ウォーク2004開催要項について

1) 及び2) について、市民スポーツ課施設管理係長より説明した。

3) 「春のお花の生け花と昔の浦安のお話」の開催について

あかね会(社会教育委員有志)の中村委員より、3月26日に旧濱野医院で

開催する「春のお花の生け花と昔の浦安のお話」について説明した。

4) 平成 15 年度 船橋地方生涯学習振興大会の報告について

2月3日に市川市生涯学習センターで開催した同大会に事例発表として参加したAAネット浦安の会員である津矢田委員より、事例発表の内容及び反響について報告した。

5) 「風の舞～闇を拓く光の詩」の開催要項について

3月28日に開催するイベントの紹介を中央公民館長より説明した。

6) 郷土博物館企画展「えほんの路地～そこはこどもの大宇宙」の開催要項について

3月27日から開催するイベントの紹介を郷土博物館長より説明した。

7) 青少年宿泊型研修施設の計画概要について

別添資料に基づき生涯学習課長より説明した。

8) 次回会議日程について

次回の会議は、平成 16 年 4 月 15 日(木)に中央公民館において午後 3 時からを予定。

以 上